

平成25年度 小千谷市学校保健研修委員会 活動報告

部長 新崎 俊博

小千谷市小教研学校保健研修委員会は、小学校・中学校・高校の養護教諭が小千谷支部養護教諭部として共に活動している。今年度の活動は、以下のとおりである。

1 研修テーマ

県養護教員研究協議会研究主題

「児童生徒の健康管理能力を育成するための養護教諭の支援」

2 研修の概要

- (1) 自校の健康課題解決に向けた取組を推進する。
- (2) 「中学校区グループ研修」の内容を研究集録にまとめ、第3回研修会（2月）で中学校区ごとの実践発表と意見交換をする中で共有化を図り、指導力の向上を目指す。
- (3) 研修会を行い、指導力の向上を目指す。

【第1回研修会（8月26日）】

○講義 「児童生徒の健康管理能力を育成するための養護教諭の支援」

講師 中越教育事務所 学校支援第2課 指導主事 金澤 日呂子 様

○子どもの健康管理能力の育成に向けて、保健学習・保健指導、健康相談、中学校区で進める健康教育など、様々な観点からそのポイントを学んだ。自らの力量の向上を図り、専門性を生かした支援を行っていきたいと考える。

【第2回研修会（11月13日）】

○実践発表 「性教育研修（WYSH教育の取組について）」

発表者 小千谷市立千田小学校 養護教諭 渡辺 里子 先生

○WYSH教育の特徴やゴール、環境づくりなどについて確認する。WYSH教育の手法を取り入れた4年生「二次性徴」の実践発表から、心身の変化に対する不安や恥ずかしさといった気持ちを最小限にし、これからの成長を楽しみに希望をもてるよう子どもにとらえさせることが大切であることを学んだ。

【第3回研修会（2月予定）】

○「中学校区グループ研修」の研究集録を作成する。中学校区の健康課題解決に向けた実践発表を行い、協議する。

3 成果と課題

○第3回研修会后、明らかにする予定。